

20、30歳代限定!


令和4年度

すこやか健診・がん検診のお知らせ

小矢部市では、職場などで健診を受ける機会のない方を対象として「すこやか健診」を実施します。
この機会に、ぜひ受けましょう!

※完全予約制です



	すこやか健診	子宮・乳がん検診 (すこやか健診を受ける女性のみ)
実施日	令和5年2月17日(金)	
場 所	総合保健福祉センター(クロスランド向い)	
対 象	20~39歳(昭和58年4月1日~平成15年3月31日生まれ)で、 職場などで健診を受ける機会のない方	
受 付 時 間	【すこやか健診のみ受診の方】 →午前8時30分~11時	【がん検診と両方受診の方】 →午後1時~2時
	※お申し込みされた人に個別の受付時間を案内します。	
受診料	600円 	子宮がん=1,300円 乳がん=1,200円 <small>◎小矢部市国民健康保険加入者は無料 ◎また、今年度20歳、25歳、30歳、35歳を迎えられる人や、 無料クーポン券が届いた人は、子宮がん検診を無料で受ける ことができます。*乳がん検診は有料 (詳しくは、『家庭保存版 令和4年度がん検診・健康診査のご案内』 や市ホームページをご確認いただくか、健康福祉課までお 問い合わせください。)</small>
検 査 内 容	問診、身体計測(腹囲測定含む) 尿検査、血液検査(血清脂質、肝機能、血糖、貧血) <small>※心電図及び眼底検査はありません。 ※妊娠中の人は、受ける必要はありません。</small>	◆子宮がん=内診、細胞診 <small>※妊娠中、妊娠の疑いのある人は受診を控えてください。</small> ◆乳がん=マンモグラフィ(乳房X線撮影) <small>※授乳中、妊娠中の人は受診できません。</small>
申し込み 問い合わせ	申し込み期限： <u>令和5年1月27日(金)</u> ※締切厳守 ⇒申し込み時に、「住所、氏名、生年月日、電話番号」をお知らせください。 <small>*女性で、がん検診を希望される人は、希望検診内容(子宮がん、乳がん)もお知らせください。</small> 申し込み先：小矢部市健康福祉課 TEL 67-8606 E-mail kenfuku@city.oyabe.lg.jp (件名に必ず『すこやか健診希望』と入力してください)	

※スマートフォンからの

お申込みはこちらからどうぞ→





まだ若いのに
健診受けないん？

若いからこそ、
健診を受けてほしい！！



『肥満』、『糖尿病』、『脂質異常症』、『高血圧』、『がん』といった生活習慣病は、年をとって急になるものではありません。若いころからの生活習慣の積み重ねが大きく影響します。

若い今こそ、毎年健診を受けることを習慣とし、健康づくりを意識した生活を送ることが、将来の生活習慣病予防につながります。



健診を受けると
どうなるの？

外見ではわからない、
あなたの健康状態がみえてきます！



わかること	関連する検査項目	どんな病気？
肥満	ビーエムアイ BMI 腹囲	腹囲が、男性 85cm 以上、女性 90cm 以上の場合は、内臓脂肪型肥満の可能性が高いとされています。 内臓脂肪型肥満は、動脈が硬く狭くなり（動脈硬化）、脳梗塞や心筋梗塞等を引き起こす原因となります。
高血圧	収縮期（最高）血圧 拡張期（最低）血圧	血圧が高い状態が続くと、血管の壁が傷つき動脈硬化が進みます。 また、血流が悪くなり更なる血圧上昇を引き起こします。
脂質異常症	中性脂肪 HDL コレステロール LDL コレステロール	血液中の脂質が多すぎると、血管の壁に付着して血管の弾力が失われ、高血圧、心筋梗塞、動脈硬化等を引き起こします。 また、少なすぎると、肝臓、脳、血管が栄養不足になり、脳出血等が起こりやすくなります。
糖尿病	尿糖 血糖値 ヘモグロビンA1c <small>エーワンシー</small>	初期のころは自覚症状が殆どない場合が多く、気づかず放置していると、重篤な場合、失明したり、透析が必要となることもある恐ろしい病気です。全国的に年々患者数が増加しています。
肝機能	GOT、GPT <small>ガンマ</small> γ-GTP	肝臓は、エネルギーの貯蔵や体に有害な物質の分解・解毒など大切な働きを担っています。しかし、病気になっても症状がでにくく、気が付いた時にはかなり悪化していることもあります。
腎機能	尿蛋白 尿潜血反応	腎臓病の大半は、病気が悪化しないと症状があらわれません。 放置すると、慢性の腎不全を引き起こし、人工透析等の治療が必要になることもあります。
貧血	血色素量（ヘモグロビン） 赤血球 ヘマトクリット	全身へ酸素を運ぶ働きをしている、赤血球の中のヘモグロビンが減少し、体内が酸欠の状態になる病気です。がんなど、重大な病気による出血が原因の場合もあります。

*健診は、受けただけでは意味がありません。必ず、結果を確認しましょう！